

蓄電システム マーケットレポート 公開版 (トピックス only ver.)
ESS(Energy Storage System) Market Report public ver. (Topics only ver.)
～ D e c e m b e r . 2 0 1 9 ～

2020. 1. 10

株式会社高橋技術研究事務所/T2R0

1. 今月の主なニュース / The main news of this month

1.1 関西電力他、蓄電池を活用した周波数制御技術に関する実証試験の実施について (2019/11/29)

1月の実証試験に続く試験。今回は関電とNECが構築した蓄電池一括制御システム「K-LIBRA」により、遠隔から秒単位で充放電制御可能な8台のメーカーの異なる蓄電池を制御し、電力系統における周期の短い負荷変動に対する蓄電池群としての応答性能を確認する。経産省補助案件。

[リリース元] https://www.kepco.co.jp/corporate/pr/souhaiden/2019/1129_1j.html

[English] KANSAI Electric Power continue ESS remote control test with NEC system (November.29.2019)

[source] Refer to the site above (Japanese only)

1.2 NEDO、ポーランドで電力系統の安定化システムの実証運転を開始 —電力インフラへの投資抑制と再生可能エネルギーの導入拡大に貢献— (2019/12/3)

2016年頃より委託先である日立製作所、日立化成、三井住友銀行と推進。今回の実証運転を通じて、日本の系統安定化技術を活用し、ポーランドにおける電力インフラへの投資を抑制しつつ、再生可能エネルギーの導入拡大に貢献する。

[リリース元] https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101246.html

[English] Power grid protection system starts its demonstration operation in Poland —Contributing to an integration of renewable energy, investments optimization and operations automation— (December.3.2019)

[source] https://www.nedo.go.jp/english/news/AA5en_100418.html

1.3 NEC ネットエスアイとNEC、武蔵野市エネルギー地産地消プロジェクトの推進に貢献 ～蓄電システム、BEMSなどを受注～ (2019/12/6)

NEC ネットエスアイは、通信インフラ等の設置工事を行うNECのグループ会社。武蔵野クリーンセンター周辺に中型蓄電システムを計4台(270kWh×2台、540kWh×2台のトータル1620kWh)を設置し、クリーンセンターのごみ発電で発電した電力を、同社のシステムを通じて周辺施設で効率的に利用する。

[リリース元] https://jpn.nec.com/press/201912/20191206_01.html

[English] NEC Networks & System Integration Corporation and NEC received an order of ESS and Systems from MUSASHINO city for Local production for local consumption of Power (December.6.2019)

[source] Refer to the site above (Japanese only)

1.4 BCP機能を備えた太陽光発電システムの第三者所有モデル導入について ～オリックス、中部電力、バローホールディングスの3社で推進～ (2019/12/16)

オリックスが、バローグループのスーパー2店舗に第三者所有モデルのPVおよびESS、EMSを設置・運営し、発電された電力を店舗に供給する。

[リリース元] https://www.orix.co.jp/grp/company/newsroom/newsrelease/191216_ORIXJ.html

[English] ORIX, Chubu Electric and Valor Holdings to introduce Third Party-owned Model Solar Power Generation System with BCP Function (December.16.2019)

[source] https://www.orix.co.jp/grp/en/newsrelease/191216_ORIXE.html

1.5 伊藤忠、次世代リチウムイオン電池メーカーへの出資について (2019/12/17)

半固体リチウムイオン電池の研究・開発を行う米 24M Technologies 社に出資。同社は既に米国にて実証用パイロットプラントを稼働中。量産工場を 2020 年の稼働を目標に建設予定。

[リリース元] <https://www.itochu.co.jp/ja/news/press/2018/181217.html>

[English] ITOCHU Announces Investment in a Manufacturer of Next-Generation Lithium-Ion Batteries (December.17.2019)

[source] <https://www.itochu.co.jp/en/news/press/2018/181217.html>

1.6 東芝、宮古島市来間島における蓄電池シェアリングに関する技術検証を開始 — バーチャル・パワープラント技術で現地におけるエネルギー自給率向上に貢献 — (2019/12/19)

2020 年 1 月 6 日から 1 月 31 日まで実施する。2014 年に設置済みの容量 176kWh の大型蓄電池を利用して、東芝の VPP システムの導入により島内の複数拠点で同蓄電池をシェアリングすることが技術的に可能か検証する。

[リリース元] https://www.toshiba-energy.com/info/info2019_1219.htm

[English] Technical Verification Project on Battery Sharing in Miyakojima City - To contribute to the improvement of energy self-sufficiency on Kurimajima Island using virtual power plant technology - (December.19.2019)

[source] https://www.toshiba-energy.com/en/info/info2019_1219.htm

1.7 JXTG ホールディングス、EVバス向け蓄電池の循環モデル構築に向けた協業について (2019/12/23)

中国 BYD との協業。EV バス向け蓄電池の「リース・リユース・リサイクル」循環モデルの構築のため、2020 年春からバス運行会社と共同で EV バス運行の実証実験を開始する。具体的には、運行データや蓄電池の消耗度など EV バス向け蓄電池リースに向けた情報収集、また実証実験で使用する EV バスをはじめ、BYD ジャパンより提供される EV バスの使用済み蓄電池を定置用蓄電池として活用するリユースの実証実験も併せて実施する。

[リリース元] https://www.hd.jxtg-group.co.jp/newsrelease/20191223_01_01_1090046.pdf

[English] JXTG Holdings collaborate with BYD for constructing EV bus battery recycling model (December.23.2019)

[source] Refer to the site above (Japanese only)

1.8 NTT スマイルエナジー、AI による蓄電池制御機能「あしすとさるる」のリリースについて (2019/12/24)

現状対応するオムロン製 ESS を対象に、AI による蓄電池制御機能として「電気代抑制機能」および「気象警報に連動した充電機能」を追加する。

[リリース元] <https://nttse.com/pressrelease/2019/12-24/1614/>

[English] NTT Smile Energy add AI control system to their ESS products (December.24.2019)

[source] Refer to the site above (Japanese only)

注意/Notice

本書は、企業等の Web 掲載プレスリリースをピックアップして、その詳細および解説を加えております。
このため、各プレスリリースに著作内容を含む場合にはその著作権は掲載元の企業等に帰属します。
本書の無断転載を禁じます。

Copyright TAKAHASHI TECHNICAL RESEARCH OFFICE. All rights reserved.